

①	adolescent	思春期保健の推進
②	abortion	人工妊娠中絶の防止
③	access	どこでも誰もがサービスを受けられる
④	advocacy	啓発・提言活動
⑤	IDS	STI及びHIV/エイズの予防
⑥	aging	高齢化社会対策
⑦	buse	児童虐待の防止

# 家族と健康

健 康 教 育 情 報 紙

一般社団法人 日本家族計画協会  
リプロ・ヘルス推進事業本部  
健康教育推進本部  
協力：公益財団法人予防医学事業中央会

## 今月のページ

J F P A 若者委員会(U-COM)活動報告  
「児童相談所強化プラン」策定 他  
リプロダクティブ・ヘルスの最新情報 他  
東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究  
妊娠届出「満11週以内」過去最高  
シリーズ遺伝相談⑭  
海外情報クリップ 他  
産婦人科医による性の健康教育⑯

8面 7面 6面 4~5面 3面 2面



(4~5面) (2面)

トピック

## 児童虐待による検挙・ 被害児童数など最多

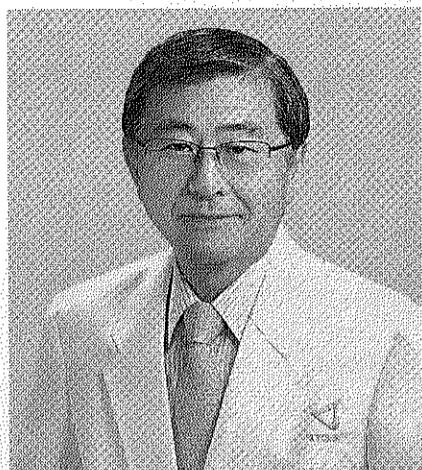
警察庁まとめ 2015年状況

警察庁は2015年における児童虐待事件の検挙状況などをまとめ、公表した。これによると、検挙件数785件（前年比87件増）、検挙人員811人（同92人増）、被害児童数807人（同99人増）で、いずれも過去最多となつた。

VR

# 第20回 松本賞 岩下光利氏に

## 東京都在住・産婦人科医師 周産期医学・生殖内分泌学の発展に貢献



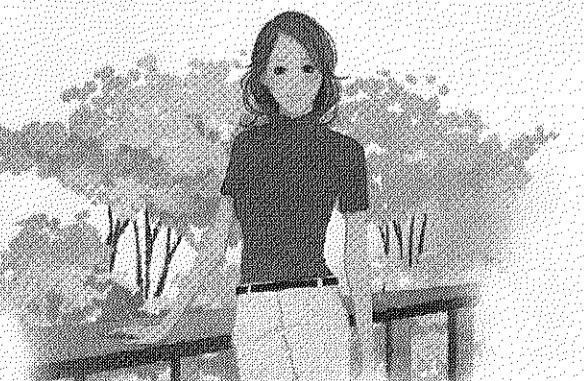
岩下光利氏

避妊のすべて、知っていますか？

# 緊急避妊と避妊の違い

本サイトでは、緊急避妊や避妊に関する情報をわかりやすく掲載しております。また、緊急避妊の相談ができる病院を検索することもできます。

<http://hinin.jp>



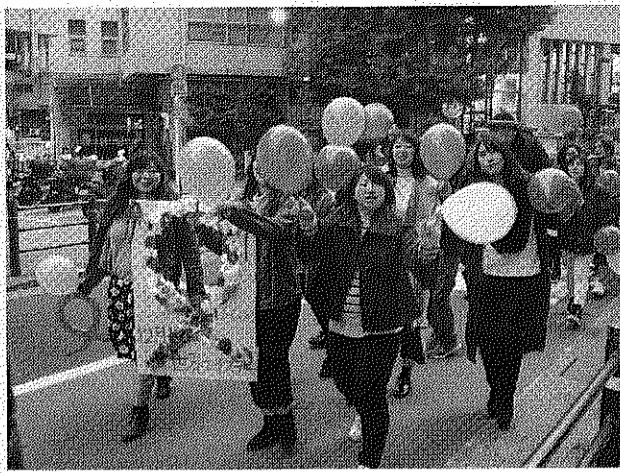
 女性の健康とQOLに貢献する  
あすか製薬株式会社

## 平成28年熊本地震について

本年4月14日から続いている熊本地震により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

本会では、避妊教育ネットワーク、公益社団法人日本助産師会、公益財団法人ジョイセフなどと連携し、被災者、特に女性・母子のために本会だからこそできる支援をしてまいります。

一般社団法人日本家族計画協会 理事長 北村 邦夫



エイズフェスでパレードに参加

# JFPA若者委員会(U-COM)活動報告 平成27年度総会開催

本会が支援するJFPA若者委員会(U-COM)の平成27年度総会が、3月24日に保健会館新館(東京都新宿区)で開催された。U-COMメンバ、高村寿子顧問(自治医科大学名誉教授)、渡辺純一氏(井之頭病院臨床研究室教育担当CNS・科長)、三橋裕行本会理事らが参加し、平成27年度の活動報告および28年度の活動計画が承認された。

## 平成27年度活動報告

平成27年度の活動について、各担当メンバーにより報告がなされた。(以下、一部抜粋)

▼平成27年9月19～20日  
「第6回思春期ピアカウンセリング全国大会」

▼同10月31日

【亀田医療大学学園祭】  
亀田医療大学(千葉県鴨川市)のびあサークルと同様で同大学の学園祭に参加。ブースの運営とU-COMの周知を行つた。

▼同11月23日  
「池袋エイズフェス'15」

中池袋公園(東京都豊島区)で開催。高校生や他

レッドリボンの顔出しパネルを使って来場者の写真を撮り、その写真をプリントした。併せてHIV/AIDS予防啓発資料、U-COMオリジナルグッズを配布し、互いの交流を深めた。

**継続されていくことによる大きな意義がある**

されていくことに大きな意義があると思うので、今後も続けていくつましにあります。

次年度は、全国に向けたイベントの企画・情報発信や、さまざまな団

体や人との連携というの

を含めて活動していく

Mの活動がこうして継続

ると思つ」と述べた。

島区)で開催。HIV/AIDS予防のシンボル・レッドリボンの顔出しパネルを撮り、その写真をプリントした。併せてHIV/AIDS予防啓発資料、U-COMオリジナルグッズを配布し、互いの交流を深めた。

保健会館新館にて、毎月第2土曜日「ピアポート」

▼毎月第2土曜日

保健会館新館にて、毎

月1回開催。高校生や他

団体とも共に活動・交流

した。また、勉強会や新

しい広報誌の作成などの

活動も行った。

した。また、勉強会や新

しい広報誌の作成などの

# リプロダクティブ・ヘルスの最新情報

## 第461回 母子保健指導員研修会

本会・母子保健指導部が主催する第461回母子保健指導員研修会が3月8日、TKP市ヶ谷カンファレンスセンター（東京都新宿区）で開催された。今回のテーマは「リプロダクティブ・ヘルスの最新情報well-beingを求めて」とし、北村邦夫本会理事長が講義を行った。



北村邦夫理事長

**リプロダクティブ・ヘルスとは**  
「リプロダクティブ・ヘルス」というのは国際的にますます注目されてきている言葉だ」と、冒頭に強く語る。

リプロダクティブ・ヘルス／ライツとは、「性と生殖に関する健康と権利」を意味する言葉だ。

またライツは同時に「正

タイトルが示すように、本書の対象はLGBTの人々のサポート（学校、病院その他）、あるいは身近な周囲の人です。想定質問への回答集になつて具体的に「どうしたら？」に答える本書は時機を得た出版と言えましょう。日本性学会を代表して書評を書く人材はたくさんいる、と思いましたが、彼らはほとんど本書の執筆者だったのです。私が書くことになりました（性学会の宣伝です）。

## LGBTサポートブック

はたちさこ／藤井ひろみ／桂木祥子

編著 保育社



LGBTサポートブック  
はたちさこ／藤井ひろみ／桂木祥子  
編著 保育社

院で実際に遭遇するテリケートな問題ありで、具体的な情報としても、また通して読めばLGBTへの総理解にもなるでしょう。

執筆陣は、当事者で解説していくま

をしてきた人々です。彼ら自身も疑問、難問にぶつかり、恐らく誤りも重ねたであろう経験を経て、たどり着いたエッセンスを、平易な言葉で解説していくま

も明快な回答ばかり得られます。本書にもあるとおり、LGBTといつても皆、個性を持つた人間であり、問題も回答も多様であること、

ます。

LGBTは人間の歴史と同じくらい古くからありました。医学や人権と結びつけて各医療機関が取り組んだ歴史は、確かに長いものです。従つて、学会などの考え方

が、めまぐるしいほどに変化する、刺激的で

DVについてだ。

特に最近の話題として取り上げたのは、デートDVについてだ。

2013年の6月以降、DVについての予防は、検診

を受けたことでの予防と

いちらり答えてはならない。返信をしない

と、後で大変な目に遭う

と言ふ。これはデートDVだ」と語る。

（関連記事8面）

介。

者）の佐倉統氏の言葉を紹介。

した」も表している。  
では、具体的には何を指している言葉なのだろうか。北村理事長は、日本産科婦人科学会が1992年にシアラ氏を招き行なった講演から、リプロダクティブ・ヘルスの大要素を引く。

①妊娠性（妊娠する力）  
②胎動（胎児の活動）  
③全妊婦（妊娠と出産の治療も含む）  
④全ての女性にとって安全期を享受できる新

生児の健全性（well-being）で遂行される」とし、あらためてリプロダクティブ・ヘルスの定義を確認した。

社会的に完全に良好な状態（well-being）で遂行される」とし、あらためてリプロダクティブ・ヘルスの定義を確認した。

注意するわけだが、彼が一部始終を知りたがるため、携帯を手放せない。今どうにいるの何

たために、携帯を手放せない。今どうにいるの何

い。今どうにいるの何

人はさまざまな権利（人権）を有するが、虐待するのと、やらずに失敗するのとでは、どちらの罪が重いのだろうか。予防接種が著しく侵された状態となる。北村理事長は、こうした被害者と接する際には、「あなたには、対

等な人として接してもらわなければなりません。そのため注目されない

接種ワクチンの副反応は、あまり注目されない」と述べた。

これは近年の日本にお

ける、風んの流行につ

いて語られた言葉だ。副

反応で悩んでおられる方

がいるのは事実。その人

たちに対して医療的なサ

ポートをするのは当然

だ。しかし、ワクチンに

よって子宮頸がんを予防

できる。この予防は、検診

を受けることでの予防と

は意味が全く違う」と語

り、ワクチンの積極的勧

奨の再開を強く訴えた。

（関連記事8面）

「何かをやつて失敗するのと、やらずに失敗するのとでは、どちらの罪が重いのだろうか。予防接種をしないことの

将来的な損害について

は、あまり注目されない

」とのことです。

（関連記事8面）



厚生労働省では、子ども健やかな成長について国全体で考える」と目的として、毎年5月第1週間を「児童福祉週間」としている。

期間中は、全国各地で、児童福祉理念の普及・啓発を目的とした各

## その笑顔 照らす道しるべ



厚生労働省では、子ども健やかな成長について国全体で考える」と目的として、毎年5月第1週間を「児童福祉週間」としている。

期間中は、全国各地で、児童福祉理念の普及・啓発を目的とした各

種イベントが行われる。最終日となる5月11日には、児童福祉文化財のうち、特に優れた作品に授与される「児童福祉文化賞」の表彰式が、厚生労働省で、科学技術社会論研究会の佐倉統氏の言葉を紹介。

（関連記事8面）

「何かをやつて失敗するのと、やらずに失敗するのとでは、どちらの罪が重いのだろうか。予防接種をしないことの

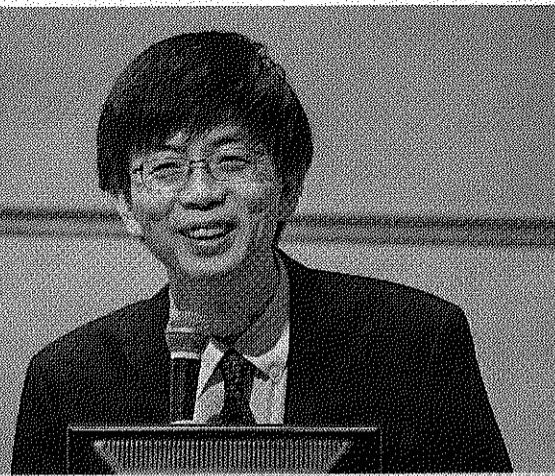
将来的な損害について

は、あまり注目されない

」とのことです。

（関連記事8面）

# 被災地児童の心と体



吳繁夫氏

東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野教授。専門は先天代謝異常学、臨床遺伝学。趣味はスポーツ観戦。

- 1) 被災地の小児医療機関を対象とした復旧状態の調査
- 2) 全国保育所を対象とした幼児の成長調査
- 3) 東北地方の自治体が実施している乳幼児健診の調査
- 4) 被災地の保育園児を対象としたメンタルヘルス調査
- 5) 災害時の周産期医療に関する調査

図1 調査

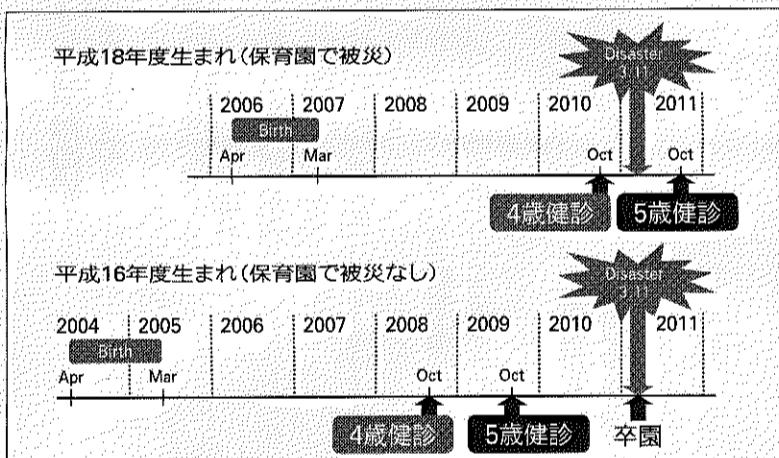


図2 保育園における健診

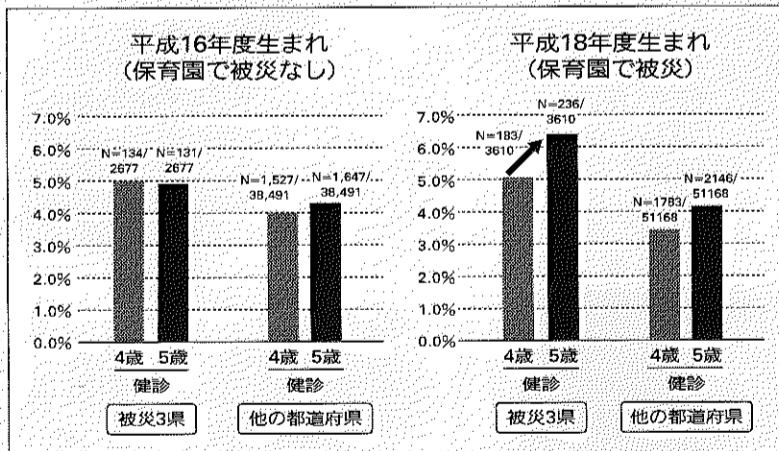


図3 震災前後の過体重(肥満度15%以上)児の割合

この研究では、震災後約半年から4年間にわたって、震災の子どもに対する影響を調べてきました。分担研究者から研究協力者まで入れると、恐らく100人以上の方に協力いただき、本当にオーラジヤパンでやらせていただけたと感じています。

震災から5年がたち、いろいろなメディアから写真集や記録集、それから各病院が記録を出してあります。それを見れば、大半のことが書いてあります。では、私たちは何を研究するのか。

考えてみると、学童に行われている。これによつて、全国規模の統計ができる。これがちゃんとあり、毎年

厚生労働科学研究助成金によって行われた研究の発表会である、平成27年度厚生労働科学研究・成育医患克服等次世代育成基盤研究事業「次世代を担う子どもの健やかな育成のために」が、3月17日に行われました(本会主催)。その四つある演題の中から、「東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究」を紹介します。(編集部)

## 東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究

東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野教授

吳繁夫

図2 保育園における健診

乳幼児健診の調査

福島県沿岸部に有意差

図3 震災前後の過体重(肥満度15%以上)児の割合

乳幼児健診の調査

福島県沿岸部に有意差







# 学校を生きる力をつける場所に

産婦人科医による性の健康教育～私のキーワードはこれだ！その14  
宮益坂メリーラディースクリニック（東京都渋谷区）長岡 美樹



長岡氏の講義風景

## 孤立する子どもたち

私のクリニックは、若者の街・東京渋谷にあります。場所柄、若者と関わることが多く、日々さまざまな問題を感じています。

貧困、生活知識経験の不足、未成熟な心。家庭のかかえ、問題の大きさに

戸惑いを覚えます。学費や生活費のために風俗で働く女子学生は本当に存在しますし、OC（ビル）やコンドームの避妊を指導しても、高くて買えないという方もいます。月経痛や風邪のときの簡単な対処や栄養の知識もなく、保険証や住

うか、見た目普通そろに親も精一杯なのでしょうが、見た目普通そろにしているれば、気に掛けないようです。早く自立させなくて、孤立させてしまってはいるように感じます。

この状況は、渋谷が特徴です。親や社会が悪いと嘆いていても仕方ありません。私は学校に所属しているうちに最低限の生き方をつけてあげたいと考え、産婦人科医の立場から性の健康教育に携わっています。

いろいろなトラブルに巻き込まれることがあるのに、彼に浮気されたがどうしたらいか、おりもの

が臭うが性病か、生理痛でもそれぞれ必死に生きています。そんな中でいかなど、いろいろな質問が出ます。薬葉をさえぎらず最後まで聞き、率直に答えます。

④自分の気持ちや弱さに気付き、自分も他人も大事にできるように人にどう思われるか「あなたは自分の感じたことを主張してある」というメッセージを伝える

妊娠・出産の仕組みを説明したところ、「女性が必ず出産しなければならない」と感想をもらつことがあります。

妊娠の知識を与えること、妊娠の知識を示すことも必要な時代になりました。そのための指針を示す

【内容】省令ページおよび予防接種ページ掲載（厚生労働省令に準拠）

【仕様】A4判／60頁／表紙カラ－、本文2色刷

【定価（税別）】1800円

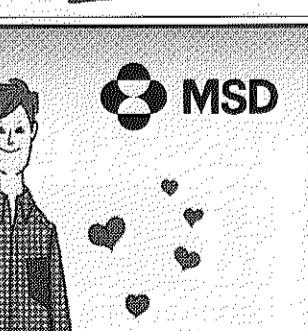
## 6カ国語版 点字版 母子健康手帳



6カ国語版 母子健康手帳



6カ国語版 母子健康手帳



2015年2月作成 MAV15AD003-0220

## 6月の母子保健指導員研修会

【テーマ】「メディア讀

けで壊れる子どもたち」

スマホ社会の落とし穴

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

FAX 03(3267)2658

※年間予定は本会HP。

00円（会員以外で当日

参加希望の方は、必ず事

前電話またはアクセス

で問い合わせ）

【問い合わせ】本会

03(3269)4727

【開催】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者

【講師】清川輝基（子どもの有資格者）

【日時】6月14日(火)13時

30分～15時30分

【会場】TKP市ヶ谷

（東京都新宿区）

【対象】母子保健に携わる保健師、助産師、看護師などの有資格者